

男性育児休業等取得支援事業【香川県】

総事業費	974 千円
交付金額	486 千円

地域の実情と課題

- 少子化と生産年齢人口の減少、企業での人材不足
- 出産・育児等を理由に離職する女性が多い
- 働くことを希望する女性が継続就業を図るための職場環境づくりが必要
- 企業の女性の継続就業に係る実態把握が必要
- 企業の管理職等や男性の意識改革

事業の特徴

第2次かがわ働く女性活躍推進計画の基本方針である①女性、男性、経営者の意識改革②誰もが働きやすい職場環境づくり③女性が輝く職場づくりの三つの観点のうち、②に基づき、企業の意識改革を図る事業を実施した。

事業の効果

男性育児休業取得支援リーフレットを3,000部作成し、県内企業をはじめ経済団体、各市町、また、「働く女性活躍応援セミナー実施事業」で実施した男性育児休業取得支援セミナーで配布し、普及啓発を行った。

【効果検証の概要】

男性育児休業取得支援セミナーは、当初の目標数を上回り、セミナー後でのアンケートにおいて「満足・やや満足」と回答した人の割合が90%を超え、非常に高い結果となった。

目的・目標

令和3年6月に、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律(育児・介護休業法)などが改正され、令和4年4月1日から施行されることを踏まえ、県内企業において、男性が育児休業等を取得し、育児等を担うことのできる環境整備を推進するため、男性の育児休業取得に向けた普及・啓発を行う。

【目標】

男性育児休業取得支援セミナー 参加者満足度：90%以上

【実績】

男性育児休業取得支援セミナー 参加者満足度：90%

【評価】

企業の経営者、人事労務担当者44名が参加し、目標を超える90%の方がセミナー後のアンケートにおいて「満足・やや満足」と回答した。

連携団体

- 香川県各種女性団体協議会
- 国立大学法人香川大学
- 香川労働局
- 経済団体、労働団体など

今後の課題

男性の育児休業取得を促進するため、男性の育児休業取得に課題を抱えている企業に対し、研修を行うとともに個別支援を実施する。

事業の概要

男性の育児休業取得促進に向け、県内企業において、育児休業等を取得した男性従業員のインタビューや、育児介護休業法の制度改正内容、及び厚生労働省の両立支援助成金（出生児両立支援コース等）などを紹介するリーフレットを作成し、普及・啓発を行う。

令和4年度事業内容

○男性育児休業取得支援リーフレットを3,000部作成



【配布先】

県内企業、経済団体、各市町
男性育児休業取得支援セミナー

【部数】

3,000部

令和5年度以降

男性の育児休業取得に課題を抱えている企業に対し、研修を行うとともに個別支援を実施する。